

平成30年5月10日

関係各位

ノートルダム清心学園
清心中学校・清心女子高等学校
校長 三宅 聖子
(公印省略)

平成30年度ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校
第11回SSH科学英語研究会のご案内

新緑の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本校は科学英語の充実に向け、ツールとしての英語運用能力の育成に重点をおいた研究開発に取り組み、平成21年度以来、10度にわたる科学英語研究会を開催してまいりました。今年度は、CLIL(内容言語統合型学習)の手法を用いた学習プロセスを公開する運びとなりました。また、本校の英語教育の実践紹介を通して、情報交換を行う「分科会」の場も用意いたしました。

つきましては、多数の皆様方にご参加いただき、本校の取り組みについてご指導、ご助言を賜りたく、ご案内申し上げます。

記

1. 実施日 平成30年6月23日(土) 12:20~16:20
2. 会場 ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校 記念館2階
〒701-0195 岡山県倉敷市二子1200番地
3. 日程 12:00~12:20 受付
12:20~12:30 開会
12:30~13:15 公開授業「Connection between coral reefs and world」
13:25~13:45 英語による生徒課題研究口頭発表
14:00~14:20 SSH概要説明
14:20~14:50 研究協議
14:50~15:10 指導・講評
小橋 雅彦先生
(ノートルダム清心女子大学文学部英語教育センター准教授)
閉会行事
15:20~16:20 分科会
(3つの分科会「海外研修」「教材開発」「ITを活用した英語教材」に分かれて本校の取り組みを紹介しながら、授業実践に関する情報交換を行う場を設けました)
4. 申込み 参加申込書(下記のPDFファイル)に必要事項を記入し、FAXで送信して下さい。
または同内容を下記のメールにお送り下さい。
5. 連絡先 清心中学校・清心女子高等学校 Tel 086-462-1661 Fax 086-463-0223
E-mail hashioka@nd-seishin.ac.jp (担当 橋岡)

《公開授業》

1. 公開授業 12:30～13:15 (担当: プライアン・ティムス 生徒: 生命科学コース1年生)

「Connection between coral reefs and world」

生命科学コースでは、「国際的な科学技術系人材を育成する教育プログラム」における科学英語のカリキュラム開発を行っており、その研究の一環として、学校設定科目「実践英語」の授業を実施している。生命科学コースの学校設定科目「実践英語」では、科学的な内容を含む英文を教材として扱い、内容理解と言語習得を同時に行う指導として、「CLIL（内容言語統合型学習）」の手法を用いた授業を展開している。生徒は『Coral Reefs: Cities of the Ocean』（Maris Wicks 著）というテキストを用いて、「生物分類学」、「生物多様性」、「保全学」などを学習している。本時では、生徒は「水循環」について学習し、それが珊瑚礁にどのような影響を与えるかを考察する過程を公開する。

2. 分科会 15:20～16:20

今回初めて実施する「ワークショップ」は、本校での取り組みの一例を紹介しながら、参加者がそれぞれの学校で実践していることをお互いに発表していただき、情報を共有するために計画しました。研究成果の発表という観点ではなく、具体的な授業実践例に関する情報交換ということで気軽にご参加いただければ幸いです。参加希望の方は以下の3つからお選び下さい。

「分科会Ⅰ：海外研修（企画、事前・事後研修）」

本校ではマレーシアのツン・フセイン・オン大学(UTHM)との連携による海外研修プログラムを実施している。研修では熱帯雨林の生態系、植物と動物の多様性、自然環境への脅威等について、UTHMの先生や大学院生からの講義を受けて、その後フィールドワークを行っている。ワークショップでは、本校のSSH海外研修の状況を報告すると共に、現地での英語の講義を理解するための事前学習のあり方、現地での言語サポート、帰国後のプレゼンテーションにいたるまでの体系的な指導方法について共有し、参加者と共に改善点を見つけたい。参加者が関わっている研修（国内・海外）についての報告や課題点などの発表も期待している。

「分科会Ⅱ：教材開発（CLILを意識した教材の作成）」

SSH科学英語等に関わる教材開発およびESD関連教材について意見の交換を行いたい。ただ、自作の教材開発という観点だけではなく、海外での出版物やネット上の英文素材を活用する方法を探る。特に、本校で活用している科学的な内容を扱う英文コミックスのシリーズを紹介して、授業の目的にそった教材プリントを作成する方法や、授業展開について協議したい。

「分科会Ⅲ：ITを活用した英語教材（英語会話レベルの教材紹介）」

本校では、中学生は「グローバル」、高校生は「英語会話」の授業をネイティブが担当している。ウェブ上にあるフリーソフトを活用して、英単語や表現を身に付けさせるための工夫を行っている。基本的なレベルであるが、IT(web)を活用した学習方法について紹介し、情報交換をしたい。参加者が各校で取り組んでいるITを活用した授業実践例等も紹介していただきたい。

《本校へのアクセス》

- ・ 倉敷インターチェンジから岡山方面に 10～15 分(校内に駐車スペースがございます)
- ・ JR中庄駅からバスで10分(清心学園口で下車)+徒歩5分【中庄駅発11:40】
- ・ JR中庄駅からタクシーで10分



[別紙様式]

ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校

第 1 1 回 SSH 科学英語研究会参加申込書

学 校 (所 属)	学校名 : (所属名)
	TEL : FAX :

職 名	参 加 者 名	教 科	分科会
	代表者 E-mail ()		参加 不参加 ()
			参加 不参加 ()
			参加 不参加 ()
			参加 不参加 ()
			参加 不参加 ()

分科会参加希望の方は、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのいずれかを () にご記入下さい。

Ⅰ～Ⅲの内容に関しては、2 ページ目をご参考下さい。

6 月 1 9 日 (火) までに Fax または E-mail でお申し込み下さい。

Fax : 086-463-0223

E-mail: hashioka@nd-seishin.ac.jp